

□トランペット片手にブラジル一人歩き(5)

ブラジルで初めてのジャズ・レコードを吹き込んだ

サンパウロ・デキシーランダースと ブツケル・ピートマン

右近 雅夫

(在ブラジル・サンパウロ／絵も)



フレイカネッカ通りに、マックスとイヴェッテというベルギー夫妻が住んでいた。通りに面した方から見ると、二階建の普通の住宅だったが、裏側が急斜面で半地下のボタン工場になってしまっており、五、六人の女工さんを使って婦人服用のねりボタンを作っていた。マックス夫婦は大の働き者だったが、仕事の合間に二人で油絵を描いたり、イエッテは何処かの合唱団に属していたらしく、夫婦揃つて芸術一家であった。フィリップの口ぎきで、マックスは地下のボタン工場の片隅にピアノを置き、土曜の午後から、僕等のジャズバンドの練習場に開放してくれた。お蔭で我々のレパートリーも増え、まもなく近代美術館で催されたジャズ・コンサートに出演したのを皮切りに、カナル・セザンのテレビや、あっちこっちのパーティなどで演奏する機会を得た。

そうしたある土曜日の夜、例によつてマックスの家に行くと、興奮じみた表情で、ピアニストのエドワルドがロベルトとマックスの親父に、フランス語で何か話していた。僕は横手でバンジョーのチューニングをしていたブラジル人のドウドウに「一体何事が起つたんだ?」と尋ねたら、今夜はフィリップがアメリカの黒人の素晴らしいクラリネット・プレイヤーを連れて来るんだと説明してくれた。

しばらくして、フィリップと一緒に入つて来たその黒人は、不精ひげを生やし、やや痩せ衰えているように見えたが、何となくくなつっこそうな笑顔で、親し気に話しかけてきた。彼はブツケル・ピートマンといい、ダラスの町で幼年期を過したが、当時ニュー・オルリンズからやってきたジョンニー・ドッズのクラリネットを聞いて感化され同じカレッジのバッド・ジョンソンやサミー・プライスなどと学生バンドを組んでその道に入つたのが始まりで、シカゴからニューヨークに出て、ベニー・モートン、ビル・コールマン、チュー・ベリー・ホット・リップス・ページといった、いずれもジャズの歴史に名を連ねた人達と共に仕

事をしたそうだ。



Booker Pittman
Maceo

THE FIRST ORIGINAL JAZZ RECORD OF
BOOKER PITTMAN AND "THE
SÃO PAULO DIXIELANDERS"
となりており、曲目は、△BUGLE
CALL RAG△と△DARKTOWN
STRUUTTERS' BALL△の二曲で、
メンバーは両面共、クルト・ヴァン・
エルグ(コルネット)、マサヲ・ウコーン(ト
ランベット)、ブッケル・ピートマン(クラ
リネット)、フィリップ・クロコデル(トロ
ンボーン)、エドワルド・ヴィードスイツチ
(ビアノ)、ドゥドウ(バンジョー)、ヘンク・
ウアックウイツ(ドラム)とラベルに印
刷されている。

一九三三年、彼はパリに渡り、当時、ヨーロッパを訪れたルイ・アームストロングの一行と共に、フランスのジャズ界で活躍した。一九三九年に大戦が勃発すると、彼はリオに現れ、カジノ・アトランティコのオーケストラで演奏していた。その後、アルゼンチンに渡った彼は、商業的な音楽をやることにいやがさし、再びブラジルに戻つて来た時は、落ちぶれて北パラナのカフェ・ザールを転々としていた。ちょうど綿のプランテーションで働いていたパンク・ジョンソンを見つけ出し、ニューオルリンズジャズの生き残りトランペット奏者としてカムバックさせたのと同じように、その当時、セールスマンをしながらパラナの片田舎を旅していたフィリップが、偶然ブッケル・ピートマンを見つけ出し、サンパウロへ連れ帰

ってきたのである。
僕等はブッケルをピアノのあるボロンに案内、彼はロベルトのクラリネットを借りるとしばらく試していたが、僕等が△タイガー・ラグ△を演奏し始めると、素晴らしいフレージングで合奏からブレーク、そしてソロをやると、僕等はもう彼の迫力に圧倒させられてしまった。ついで彼の希望で、エドワルドが△シュー・シャイン・ボーイ△の前奏を弾くと、彼はあのニグロ独特のしゃがれ声で歌い出し、僕等は夜の更けるのも忘れてジャズつた。

偉大なスター・プレイヤーを得た我々のバンドはその名もサンパウロ・デキシーランダースと改名一九五六年の五月にブラジルで初めてのジャズのレコードを吹き込んだ。SP盤でタイトルは、

THE FIRST ORIGINAL JAZZ RECORD OF

□第六回

神戸女流文学賞作品募集

小誌は昭和51年に創刊15周年記念として神戸文学賞および神戸女流文学賞を創設いたしました。これを機に有為の新人に新しく道を開くとともに、西日本における文学活動の一層の発展のために微力を尽したいと願っております。過去の受賞作品は次の通りです。

第一回神戸文学賞「島之内ブルース」(田原新・尼崎市) 同女流文学賞「ベッドの背景」(小倉弘子・大阪市)
 第二回神戸文学賞「老捨て」(奥野忠昭・大阪府柏原市) 「生活」(吉峰正人・神戸市)(この回の神戸女流文学賞は該当なしで、神戸文学賞を三作が受賞)
 第三回神戸文学賞「自由と正義の水たまり」(蒼電一・奈良市) 同女流文学賞「夢の消滅」(大原由記子・高知市)
 第四回神戸文学賞「溶ける闇」(高木敏兒・神戸市) 同女流文学賞「影と棲む」(田口佳子・伊丹市)
 第五回神戸文学賞(該当なし) 同女流文学賞「痕跡」(久保田匡子・大阪市)

ここに第六回文学賞を公募するにあたり、多数の意欲的御投稿をお願いするとともに清新かつ強力な作品の出現を期待する次第です。

△募集要項△

一、神戸文学賞は男性作品、神戸女流文学賞は女性作品とし、共に西日本在住者で応募作品は一篇に限ります。

一、応募作品は未発表原稿、または締切以前、一年未満に発行の同人誌に掲載したるものに限ります。

一、原稿枚数は四百字詰百枚前後。

一、原稿には住所、本名、年齢、職業、略歴を明記し、四百字程度の作品主題(創作主旨)をつけて下さい。

一、締切りは八月十五日(当日消印有効)

☆なお、選考は小誌ならびに小誌が依頼した選考委員によつて行います。

- 一、入選発表は本誌昭和五十七年新年号誌上で、同号より作品を掲載します。
- 一、原稿の返却、選考経過などに関する問い合わせには応じかねます。
- 一、入選作品の著作権は本誌に属します。
- 一、入選作品各一篇には副賞として賞金二拾万円が贈られます。
- 一、原稿の送り先、お問い合わせは、神戸市中央区東町一-三の一大神ビル七階月刊神戸っ子「神戸文学賞係」まで。
電話〇七八一三三一一二二四六

主催／月刊神戸っ子

神戸はハイカラが板についている

宮崎 辰雄

(神戸市長)・淀川 長治 (映画評論家)・柳原 義達 (彫刻家)

海上文化都市ポートアイランで、日本中の熱い視線をうけて博覧会が開かれていた。祭に沸く神戸で三中の同窓生3人が感激の再会を果たした。市政に、映画に、彫刻にと、情熱をもやって歩んできた男たちの共通の想いは、ハイカラ神戸への讃歌。昔のままの良さを保ちながら新たな魅力を身につけていく神戸の姿に話がはずんだ。

50年ぶりの再会——「あんたあのギャナさんか」

淀川 懐じいなあ。宮崎さんは時々お会いするけれど柳原さんは50年ぶりぐらいやな。あのギャナさんが柳原さんやるかと思つて来たら、やっぱりそうやつた。長生きしたお蔭で、こんな会にも出れて本当にうれしいな。柳原さんはこちらへは博覧会でお見えですか。

柳原 今、神戸市が僕の彫刻展を国際交流会館でやって

くれているんです。僕は最近カラスや鳩とばかり話して話の世界から遠ざかってるが、今日は淀川さんみたいな話上手の人と一緒に気が楽や。僕と淀川さんが三中の三回生で、宮崎さんが四回生やね。淀川さんは実は、前ほんの少しだけ顔を合わせてるんだ。亡くなつた佐々木克己先生を囲んで東京駅に三回生で集まつた時、淀川さんはちょっと来て「今、忙しいけど先生の顔をみたくて」と佐々木先生に一分ほど話されて、すぐ出でいか



れた。

淀川 そう、そんなことがあったかな。佐々木先生には一回生か二回生が呼んだ時にゆっくり話した。いい先生やつたな。

宮崎 柳原さんはどうしてギャナいうてたの。

柳原 僕の姉がやかましかったんやろな。当時の第一県女に入つてギヤンギヤンさんというあだ名やつた。それが僕のところへ来たらギャナになつた。ギャナのナは柳原のナや。

淀川 うまいあだ名やな。感覚がええな。僕はな、柳原さんは大体細長い人やつたし色も黒かつたから、アフリカのギアナ族かと思ってた。三中の英語の齊藤先生、もう亡くなられたけど、お尻出して歩くからホツテントット言うてたの。ギヤナさんもギアナ族からかと思ってたの。

宮崎 それで淀川さんはなんて言つてたの。

柳原 淀川ちようじいうのがあだ名やつた。当時から淀長やつたね。宮崎さんはどうだつた。

宮崎 僕はボインというあだ名やつた。漢文の時間に廣田康雄いう先生が僕をあてて、「宮崎^{宮崎}君その背に灸せしに泣きぬ」という文章を読ませたんだ。頼山陽の文やつたかな。それがおかしいというんであだ名になつたんだが、インボはちょっと変だから、ボインになった。

淀川 やっぱり宮崎さんは秀才やつたな。そんな所からあだ名が出るなんて、なかなか筋がええな。おとなしい

上品な人やつたように記憶してるけど。

宮崎 それにものすごく男前やつた。卒業アルバムを見てもらつたらわかる。だんだん悪くなつたけど。

淀川 元から悪かったんじやないの。(笑) 僕は市長さんが男前やつたいうのは初めて聞いたな。それは一べん見せてもらわんとな。冗談はともかく、同じ三中の同窓生が片や市長さん、片や彫刻家、どうしてそんな道に入つたの。

柳原 僕はね、あまり勉強も好きじやなかつたし、体も弱かった。近藤英也校長や佐々木先生が親と会つてね、「この子は勉強させなくてよい。絵書きにでもしたら」とその時に話がついたようです。それから運動をして体を丈夫にすることから始めて、一中の日本画の先生に絵を習いに行つた。その時分は劣等生でね。宮崎さんみた

いに四年から高等学校に行くなんて神様みたいや。

淀川 そやけど近藤校長はえらいな、今そんなこと言う先生はおらんな。

宮崎 当時、日本校長会の会長をしてらしたそうですよ。有名な方で、スバルタ教育とか軍国主義教育の時代に、『ゼンタルマンシップ』言うてた。他の学校ではゲートル卷いてたけど僕らはそんなことせずにすんだ。結局、紳士にはなれんかつたけどね。(笑) それで、柳原さんが初め画の方に進まれて彫刻へ移られたきっかけは。

柳原 僕はね、日本画でスタートして中学を出てから京

花森安治のあだ名はオンビキやつた

親父は弁護士で極道ばかりしよつた

市長いうのは何でもやらんといかん



都で3年、福田平八郎さんについて勉強してた。当時の画壇の風潮は細密描写でね。ところがある日神戸に帰つてきて平凡社から出てた美術全集を見たら、ブルーデルとかロダンの写真がのってた。これにはたまたま親父の出身が奈良で仏像に接する機会は多かつたのですが、彫刻自身のもつ美に打たれ、すぐ東京へ出て美術学校へ入つた。

宮崎 しかし、よう美術学校へ行つたね。他の数学とか国語なんかもあるんでしょう。

淀川 今の市長さんの言い方失礼やね。(笑) どうやろ、この悔じよくの仕方は。(笑)

柳原 まあ学科もあるけど、実技が主体ですかね。三中もそうやつたけど、東京美術学校いう所は好きな者ばかり集まつたからね。先生の朝倉文夫や北村西望にしたつて劣等生、今でいえば落ちこぼれですよ。

淀川 そらそら。人間は一つのことが好きやつたら、他のことにそう手は回らんもの。芸術やろういう人は特にそうや。市長さんみたいに全甲で、あちこちに気がつくというわけにはいかんわ。宮崎さんは秀才一筋で歩まれた方やけど、どんなわけで市長さんになったの。

宮崎 そら、道を誤つたからや。(笑)

淀川 うそばつかり。

宮崎 いや、僕はもともと大学の先生になりたかった。末は博士か大臣か、といつてたでしよう。ところが姫高で昭和4年に河本敏夫が練兵場の兵隊を前にして反戦演説をぶつという有名な事件があつた。河本が学校を追い出される時に、処分反対のストをやつて僕も処分された。仕方なく立命に行きなおし、卒業してからは行く所がないから市役所の試験をうけた。それからトントン拍子や。局長になつたのが30くらいの年で、もう12年市長やつている。

淀川 こんなこと正面から聞けたの初めてね。よかつたわ。そやけど、市長さんの仕事いうのは、朝から晩まで大変やね。よう四人も子供つくる暇あつたことやね。

宮崎 そら、子供できたのはもつと下っぽの時です。

淀川 そやろな、今もうあかんやろな。(笑) 中学の同級生いうのは、こんだけ相手が立派になられても、こうやつて気楽にしゃべれるのがうれしいな。僕は映画以外のことやつとつたら頭わるいからもたんと思って、中学出ただけや。

宮崎 しかし、それ一筋にこれたいうのは大したもんや。淀川 一筋にしかでけへん。他のことでけへんねんもん。銀行員なんて、こんな勘定して計算することはダメや、思たな。映画やつたら机の前に映画の本があつて、後ろにポスターがあつて、これなら月給いらんと思った。初め映画世界という会社に勤めて、それから帰つてきてエバンタイユに2年いた。その後、ユナイティッド・アーチスツに入つて戦争すむまでいましたけど、映画一筋で他のことは知らん。宮崎さんやギヤナさんのようなえらい人にはなれんかったな。僕もこんなのからめて、作家にでもなつた方がよかつたな。(笑)

エバンタイユとステラ・ダラス——懐しい思い出

宮崎 淀川さんの姉さんがやつていたエバンタイユといふのはどんな店だったの。

柳原 生田筋の所にあつたのを覚えてる。輸入洋家具を扱う随分洒落た店やつたね。そこで淀川さんのお母さんにお会いしたことがある。それに元町の三星堂で、あなたが若い子を集めて映画の話をしていたのに「聞きにこい」と言つて行つたことを覚えてるよ。

淀川 へえ、そんなことあつたの。エバンタイユを手伝いながら三星堂やユーハイムでそんなことをやつていたんだ。20才ぐらいかな、あなたみたいな賢い先生に「聞いてよ」なんて言つてた時代があつたんやね。エバンタイユへは誰と行つたの。

柳原 あなたに連れて行かれたんだよ。(笑)

淀川 エバンタイユは竹中郁さんが名前をつけてくれた。アル・エバンタイユ、仮語の扇という意味や。あ

んな難しい名前やから世間に知れるまでに二年かかった。エバントタイユのことで、一つ訂正してもらいたいことがあるけど、前に郁さんがエッセイで池長孟さんが私の姉さんにやらせてた店やと書いてました。(本誌4月号「私のひろいもの」)あれは郁さんの感ちがいや。姉さんは池長さんと別れてから奮闘してエバントタイユをつくったの。

宮崎 僕も映画は好きでしたよ、淀川さん。宝塚にもよく行つてた。ステラ・ダラスなんてよく覚えてる。

淀川 あんたもそんな下品な時あったの。(笑) 市長さんがそんなことしてたなんてテープから消しとかなかんよ。(笑) 二宮尊徳みたいに道歩いても教科書持つて「宝塚なんてどこにあるんですか」とかと思つたら、宝塚好きなんて本当に方やと再認識したな。(笑) ステラ・ダラスいうのは、僕が勧めて三中で見に行つたんよ。僕は映画が好きで、怒られても怒られても映画ばかり見ていたの。怒られながらも見に行けたのは、やっぱり近藤校長らが豊かやつたんやな。「絶対行くな」言ひながら実は許してくれとつたな。それで三中では僕が映画選んで見に行くようになったんや。

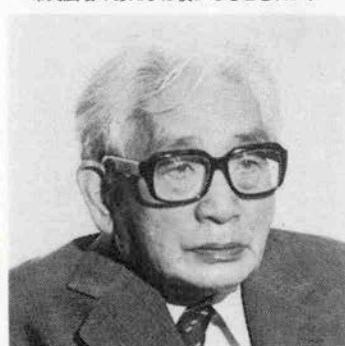
宮崎「バクダットの盗賊」とかね。聚楽館へ行つてた。新開地にもよく行きました。「ステラ・ダラス」のラストシーンで、娘が結婚するでしよう、雨つぶがガラスにあたるのを窓の外から眺めるところなんか忘れませんよ。



メリケン波止場の匂いがなつかしいね



市民広場のあたりは夜になるときれいや



神戸の市電は世界一ハイカラやった

淀川 よう覚えてらっしゃる。男が田舎へ働きに行つて工場長になるの。そこで女をひっかけて娘ができる。人がいいけど頭が悪くて教養のない女で、男は結婚しようかと思うけど、思いきれなくて都会へ帰るの。立派なお嬢さんの許嫁があつて、やっぱりこれと結婚する。娘のことが気になつてね、このお母さんに育てられると娘はえらいことになると思うの。それで12才くらいで引きとる。本当のお母さんは泣くけど、考えたらそうしないと立派な娘にならへん。そして娘と音信をやめちやうの。何年後かに新聞で娘が結婚するという記事を見て、どうなつたかと雨の日結婚式をガラス窓からのぞく所がある。警官に「あっち行け」と言われて去るのよ。ヘンリーキングストン監督で、随分昔のサイレント映画なの。僕ね、一九五二年にキングストンさんに会つたの。僕のことやから汽車の別れからタバコすうここまで微に入り細に入りしゃべつた。そうしたら感激して、僕にまだ誰にも見せてない最新の作品を見せてくれた。見るのはいいけど、一人だけで二時間も、もし途中でトイレに行きたくなつたら、どうしようと思うたな。(笑)

柳原 僕は淀川さんには悪いけど、あまり映画は見に行つてない。宝塚は宮崎さんと同じで関西に住む者の特権やから、よく行きましたけどね。天津乙女もまだ舞台にたつっていました。モンバリなんて当時の唄ですね。

淀川 そう天津乙女とか草笛なんか良かつたな。こんな

こと言うと年がわかるな。(笑)そやけど宝塚の山の中に

あんなハイカラなもん作って、関西いうとこは面白いな。

神戸の町は明るくてええな——花と緑と彫刻と

柳原 僕は今、神戸市の緑と水と彫刻の町づくりのお手伝をしていて彫刻の部分の相談をうけたりしているけど本当に神戸は宇部と並んで素晴らしい彫刻の町になつていい。緑と水が生きていて、新神戸駅おりた所から裏の沢の水音が聞こえる。表に出たら噴水でしよう。うれしいですよ。この間も三中の連中に会つたけど、こんな良い町ないぞって皆感心していた。

淀川 ごまするわけやないけど、神戸は幸せや。こんなドリーマーな市長さんを持つて。市長さんと会うなんておそれ多い話やけど、僕らは三中のお蔭で「おお宮崎」

見て言える。ずっと前に一緒の車で山手を走つて窓から見たら緑がきれい。「よかつたな。神戸は緑がきれいになつたな。これ、勝手にどんどん大きくなるからええな」と言つたら叱られた。「淀川君、これ金がかかるんよ。毎月手を入れなあかんのやで」って。(笑) 市長さんは大変やね。夕べは神戸ポートピアホテルに泊まつたけど、山側のイカリの電気見ててね、市長さんに明日会うと思うと考え方方が変わるもの。あれ毎晩電気代かかるんやな、とそのことばかり気になつた。(笑)

宮崎 市章山の方は関西電力に寄付してもらつた。イカリ山の方は、戦後の焼け跡の頃には金もなくて放置してあつたが最近になつてポートピアをやることも決まつたので、これも電燭しようということになつた。省エネのために風力発電とソーラーシステムを使って、ライオングループの寄付ももらい、ポートピアの前に作った。

淀川 あれはきれいや。デザインもいい。ハリウッドの山の手に木の看板があつたり、ニューヨークに自由の女神があつたりするけど、神戸のは町中どこからでも見えるからな。このマークはもつと鼻高くしていいね。

柳原 外国から船で帰つてくると市章のマークが一番に

目に入つてくる。これはうれしいね。

淀川 戦後しばらくね、僕の口ぐせは「昔の神戸はよかつた」いうのやつた。けど、最近また個性のあるきれいな町になつた。これ、宮崎さんのお蔭やな。「ようなつた」いう言葉使えるの、うれしいことやな。感心するの

は、開発で裏山を掘つても、表の緑がくずれてない。

宮崎 僕は山を切るような時は、水族館の上から望遠鏡で見て指示するんや。山と山とが重なつているような所やつたら後側を切つてもいい。そしたら前がスカイライ

ンになる。須磨寺の裏山は自然林になつて素晴らしい。あそこは切つたらいかん。その裏側を切れ、といつて出来たのが高倉台なんですよ。

淀川 うちは大正2年ごろ須磨寺に墓をつくつたの。きのう母の命日で墓まいりに行つたけど、むこうの山肌は戦前から全く変わってない。うれしかつたな。あれが赤むけになつとしたら辛いもんな。

宮崎 それと木を切つたあとは、すぐ新しく植えるよう

にする。5年くらいは山肌が出るけど。その後はだんだんとわからなくなる。

柳原 本当に大変な仕事やと思う。有馬に至るまで神戸でしょう。名谷なんか行つたら大変な发展でびっくりしますよ。僕らの覚えている頃は、街のどまん中に汽車が



上は三中4回生の卒業アルバム
宮崎市長秘蔵の卒業アルバムを公開して「男前やった」ことを証明。
左は、上から石野信一（太陽神戸銀行会長）、宮崎辰雄、花森安治（物故、「暮らしの手帖」元編集長）氏らの若き日の姿。



走つて踏切が多すぎるとか便所が少ないとか、歌つてたけれどね。

宮崎「居留地、便所が少なすぎる。ラメちゃんたらギッ チヨンチヨンでパイのパイのパイ」って言つたんだ。(笑)

柳原 緑を破壊しないでここまで町を発展させたのはえらい。こんなに明るい町は世界にないですよ。

ポートピアはアットホームな感じがええな

柳原 僕は山口勝弘さんのビデオアートに感心した。神戸館の展示も世界一大きなスクリーンを使つたでしよう

これは大へんな博覧会やなと思った。

淀川 僕はまだ大阪ガスしか見てない。博覧会というのは活動写真の発展のもとです。エジソンや何かでもそうですよ。アメリカやフランスでやつた万博に日本のえらいさんが行つてきて紹介したそうや。僕はきのうもポートピアに泊まつたけど、奈良や茨城や仙台やとあちこちから来てる人でぎやかやつた。

宮崎 アンケートとつたら行つている人の85%は神戸以外の人や。我々は神戸のイメージを少しでもアップするのが目的なんで、その方がうれしい。ポートアイランド自体が、海上に一つの町をつくつたということで珍しい。ポートライナーも少しひトラブルはあるが、珍しい。天皇陛下も市民広場駅でおりる時には「もうおりるのか」と言われた。

淀川 新神戸駅からタクシーでポートピアに行く時、運転手に「一べんポートライナーにのりなさい」と言われた。無人やし座席が少なくてゆつたりして。僕の連れの男の子が国鉄に勤めてる子やけど、二重ドアみであんなの初めてやとびっくりしてた。乗客がいろいろ教えてくれたそや。みんなが愛情もつてゐるね。

宮崎 景色がいい。窓に背をむけて普通腰かけるでしょう。陛下は窓側むいて背中まげて外を見てられた。よほど楽しかったんやね。観覧車に乗つたかと質問されて、「いや気持わるいから乗りません」とお答えしたら笑つておられた。

淀川 万博よりアットホームで、ずっと誘惑感あるな。海が周りにあって全部が遊戯場や。東京の人もみんな来ておられる。

柳原 会場全体に肩のはつた威かく的なものが全然ないでしょう。これが特徴やね。パリでもエッフェル塔こさえたけど、神戸は周囲に街があつてポートライナーが走つてて海があつて自然にやつてる感じや。

淀川 何か楽しいなあ。子どものおもちゃ箱みたいな楽しげあるくせに、フィルムなんか見たらみんな本格的なや。神戸って不思議やなあ。こんなええ街は他にないな。ニューヨークへ行つても神戸の方がハイカラや。芯から西洋文化が身についてる。小磯さんや柳原さんも、この町の中から生まれたんやな。

(神戸市役所にて)

僕なんか花隈の下町の置き屋の子や

東山魁夷さんは2中、近所で遊んでた

中学校の同窓生ってええもんやな

「運次第」博

高橋

（漫画家）
子孟

運がよけりや
運がよけりや



★立往生しなかったポートライナー、運次第。

さてさて、「行列博だ」「うんざり博だ」などとさんざ悪口を言われながらも神戸博の玄関口になつた三宮駅は、人の波が押し寄せてゐる。様相を一変した三宮駅界隈は、神戸在住の私でさえ一瞬通路を見失うくらい

いだから、慣れない遠来の客は、同じ通路を二、三回は往つたり来たりしているらしいのでなお混雑している。生来の方向音痴も重なっている私に、いきなり道を尋ねられても即座に答えられる筈がない。客のかわりに標示板を素早く盗み見「ポートライナーの乗り場はこのエスカレーターを上つて下さい」と、客と一緒に歩きながら自分自身も確めている始末（三宮から乗るのは初めてだつた）。それでも、やつと神戸市民としての面目をほどこした気持になつて私は満足顔。

この、ポートライナーは開幕前から有名になつていた。走つたり止まつたりしていたので、

「ポートライナーやないポートフライや」

と、これも、悪口を言われながら親しまれるようになつてゐる。まさか、PRのためにわざと止めたのではないだろうが、一度立往生するポートライナーに乗つて見たいと思つたりするのだから人間不思議なものだ。何事も、あまりスマーズに事が運ぶと話題に欠ける。運よく、その日のポートライナーは待ち時間もなく気持よく運行された。乗心地も、

「ギクシャクして乗心地が悪い」と、聞かされていた先入観が、かえつて私の乗心地をよくしたようである。

★案外、人は少なかつた、運次第。

ポートピアも運次第。遠来のお客さんはなおさらだが、近くにいても、そう何回も来れるものでもない。出来る



だけスムーズに一回で各パビリオンを二千円分（入場料）見て帰りたいと思うのが人情、見られたパビリオンが多い程コストが安くなって『予定終了』の気分になる。まるでパチンコ屋に行くような気持である。客は観客の少ないことを願うのだが、主催者は反対に観客の多いことを願っているわけ。どちらも天候を含めての『運次第博』。こちらを立てればあちらが立たず、主催者も気を遣うところだろう。

午後三時を過ぎていた会場は、割合すいているようで、観客の表情も明るい。観る方には運の良い日のように。メインゲートの内側で、数名の係員が並んでカチカチカチカチ、さらがら、パチンコ台をはじくように計数器を握って入場人員を記録していた。私には、「もっと入れ、もっと入れ」と言つてゐるような気がした。

★可愛いパンダ、動いた！ 運次第。

運次第といえば、わが家の親戚も、ゴールデンウィークにやつて来た組は空クジを引いてしまったらしい。ボーッピアのお目当ては、なんといつても疲れ果てて帰つて來た。おまけに、パンダちゃんも疲れていたらしく、

「寝たままで、ちっとも動かへんやつた」と、悲しそうな声を出していた。ところが、次に來た組は運がよかつ



た。折よく待時間も少なく、

「パンダの仕草がほんまに可愛かったしつ」

と、この時はパンダも元気だったらしいのである。ところが、よせばいいのに嬉しさのあまり、運の悪かったゴーレンウェーク組に長距離電話で早速報告している。

「パンダが可愛かったよー動き回つとつたー」

と、声をはずませた途端、ガチャン⋮と電話を切られてしまつたらしい。

こここのパンダは
疲れている
みたいだ

★人気パビリオンも見た、運次第。



場内の売店も、運次第のようで、お土産のパンダが活発に“動いて”いる店もあれば、観客の流れによってか、パンダがビニール袋の中で疲れ果てたように寝たままでいる店もある。飲食店も、異人館通りあたりは繁昌しているようだが、ポートピアランドあたりの食堂は、観客が多い割には入りが少ないようである。私は乗らなかつたのだが、ひよっとすると、コーススターで気分を悪くして、折角の食欲を無くされているのじやないだろうか「こんな筈ではなかつたに⋮」といつているような店員を前に、私はポツンと一人、カレー注文した。

とても全部は廻れなかつたが、前日天皇陛下がご来館されたテーマ館、兵庫県館、神戸館をはじめ、ダイエーパビリオン、UCCコーヒー館など、人気パビリオンが見られただけでも、その日の私は運がよかつた。

未来空間を体験する祭典

ポートピア'81

特報 神戸博のポイントガイド

ポートピア'81 催し物

アフリカ民族舞踊
7月28日～8月1日
(国際広場)



激しいリズム、獲物を
追い求め自然の中で融け
あって生活した太古の歴
史を彷彿とさせるエネル
ギッシュな動き。アフリ
カ・セネガルの民族舞踊
団がアフリカ各地に伝わ
る力強い民族芸能を披
露、美しい民族衣裳がダ
イナミックに躍動する。

ポートピア・インター・ナショナル
ジャズ・フェスティバル

8月3日～6日 国際広場
国内の一流ジャズ・プレイヤーとコンコード・ジャズ
フェスティバルのプロデューサーが率いるコンコード・

ポートピア吹奏楽祭 7月26日 国際広場

暑さをぶつとばす大ファンファ
ーレが海上文化都市に響きわた
る。近畿の各大学、高校、中学校
小学校各団体の吹奏楽団が集って
の大プラスショーである。

第一部

オールスターが出演する大規模かつ世界的なレベルの
ジャズ・フェスティバル。我が国のジャズ評論の第一人
者、野口久光氏が企画構成し、豪華な顔ぶれが登場して
競演する。第一部(午後4時～6時45分)は国内の演奏
者が、第二部(午後7時～8時30分)はコンコード・オ
ールスターズが出演する。



★会期：3月20日～9月15日

開場午前9時30分・閉場午後9時30分

★入場料：大人2,000円、高校生1,200円

中・小学生1,000円、幼児400円

(午後4時半以降は夜間割引あり)

第二部

★3日／三木敏悟・インナーギャラクシー・オーケストラ、中本マリ
★4日／ニュー・オリンズ・ラグ・ピッカーズ、ニュー・オリンズ・ラス
カルズ、サウスサイド・ジャズ・バンド、大丸ニュー・オリン
ズ・ジャズ・バンド、世良謙トリオ、北村英治、光井章夫、
松本英彦、アンリ音野
★5日／古谷充とザ・フレッシュメン、タイム・ファイブ、本多俊之
とバーニング・ウェイブ、阿川泰子
★6日／関西学院大学K.G.スイング・チャリオティアーズ、同志社大
学サークル・ハード・オーケストラ、静岡フレッシュメン、オ
ーケストラ、ジョージ川口とスーパー・バンド、大野えり

第二部
司会は、第一部・末広光夫、行田よしお
ファーソン 第二部・カール・E・ジエ
英治△cl▽、光井章夫△tp▽、松本英彦△ts▽
スコット・ハミルトン△ts▽、バディ・ティイト△ts▽、アル
コーン△ts▽、デイブ・マッケンナ△p▽、カル・コリンズ
△g▽、ボブ・メイズ△b▽、ジェイク・ハナ△ds▽、北村



日本のまつり

夏の夜は何といつても盆踊りが最高だ。うちわ片手にゆかた姿も凛々しく民謡にスイングしよう。「月が出た」から「河内音頭」まで懐かしいメロディにのって体を動かせば初対面の人もすぐ友人になれる。潮風のそよぐボートアイランドで、青い眼の外人さんも混えて涼を求めて楽しもう。

國際廣場

豪華絢爛、勇壮にして
哀感の漂よう祭ばやし。

長い歴史の中で、民衆の

新りが織りあげたのが各

地に伝わる祭だ。竿灯(秋

田) 御附乘太鼓(石川)

阿波おどりの季節も近い
祈りが織りあげたのが各地に伝わる祭だ。竿灯(秋田)、
御陣乗太鼓(石川)、鬼剣舞(岩手)、山鹿灯籠(鹿児島)
(熊本)、六斎念仏踊(京)

都）がと日本の代表的
祭りのペニジエント。神

戸つ子の大好きな阿波お

どりに石見かぐらも登場

ポートピア盆踊り

8月7日～9日
国際広場



リオのカーニバル
8月15日～23日 国際広場
何百万人というキャラオカが一年分のエネ
ルギーをこのカーニバルで燃やしつくし、興
奮とサンバの強烈なリズムが多数の死者まで
奮出という有名なりオのカーニバルがボート
アイランドへ上陸。世界で最も盛大で熱気あ
ふれる祭といわれるリオのカーニバルに祭好
きの神戸っ子が加わって大はしゃぎ。今回來
日するのは本場ブラジルのリオのカーニバル
で入賞したチームから選抜された男女30名

リオのカーニバル

リオのカーニバル
3月5日(水)~3日(日) 国際会場



リオのカニバルがやってくる

外国招へい催し物
ボリビア 8月5日

日本ユネスコ 8月7日

スリランカ 8月9日～11日（10日はナショナルデー）

マルセイユ市 8月19日～23日(19日はナショナルデー)

ふるさとの田

愛知県（7月23日）、徳島県（7月29日）、熊本県（7月30日）、茨城県（7月11日）、滋賀県（8月1日）、愛

3日) 茨城県(7月3日) 滋賀県(8月1日) 愛知
県(8月9日)、石川県(8月11日)、佐賀県(8月3日)

日)、埼玉県(8月14日)

(7月20日以降約1カ月間の主な催しについて紹介しました)

ファッショナブルな雰囲気の
本格派の中国料理店



〈メニュー〉

日替りランチ	680円	紙包牛肉	1,800円
(11AM~2 PM)		(牛肉の蒸し持)	
飲 茶	350円	白煥魚翅	1,600円
(中国風ティータイム)		(ふかひれスープ)	
ファミリーコース	2,100円	什錦炒麵	450円
(女性の方はお名前/お名前)		(ヤキソバ)	
コース	10,000円	涼拌麵	800円
(2名より)	から	(冷麺)	

Chinese Restaurant
フラン・ドル



宝塚市中洲1丁目2-24-101
TEL 0797-73-6445
午前11時~午後9時 木曜休

うべにふれあいのディテールを



粥の店「栄林」(グリーンシャボービルBF)

商業施設全般・調査企画・店舗装備・設計施工

心の通う店創り 本社 神戸市中央区御幸通3丁目2-20
(設計室) TEL (078) 252-1321代

nick
KOBE NAGOYA TOKYO

神戸日建

●ローン・リースの開店資金相談

経済ポケット ジャーナル



★ファイブ・フライズの

第一号店は三宮に

シンエーフーム株式会社（田中教仁社長）は、オランダ最大の名門レストラン「ファイブ



オランダのファイブ・フライズ

・フライズ」と提携し、実験店舗としてボートピア会場に出店しているが、十月には三宮にその本格的一号店として開店する計画。

ファイブ・フライズは、

オランダ国内三十カ所のほか、欧州各地に四十カ所の

チーン網をもつホテル、

グランドホテル・クラスナ

ボルスキーカーのレストラン部

門で、創業三百五十年の伝統を誇っている。

シンエーフームが日本で展開するファイブ・フライ

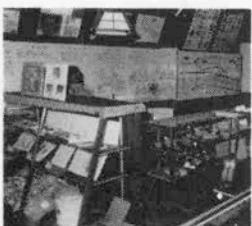
ズは、これから日本の人々の口に合うものを探し、店内もアムステルダムの本店と同様な重厚な趣きとする計画。

また、オランダ国内でも

共通して日本料理店などの事業を推進していく意向も整っている。

★甲南漬本舗が資料展示室を一般公開

今年、株式会社創立50周年を迎えた高嶋酒類食品株式会社（高嶋平介社長、本社、東灘区）は、三宮にその本格的一号店として開店する計画。



資料展示室

・フライズ」と提携し、実験店舗としてボートピア会場に出店しているが、十月には三宮にその本格的一号店として開店する計画。

ファイブ・フライズは、

オランダ国内三十カ所のほか、欧州各地に四十カ所の

チーン網をもつホテル、

グランドホテル・クラスナ

ボルスキーカーのレストラン部

門で、創業三百五十年の伝統を誇っている。

シンエーフームが日本で

置く、一般に公開することに

なった。

同社は明治三年に焼酎の醸造を始めてから一一一年の歴史をもつが、これまでに蒐集した奈良漬、味淋、灘五郷の酒に関する資料約五百点が展示されている。

「奈良漬をサンドイッチや西洋料理のオードブルとして大いに活用して欲しい」

と、奈良漬の良さの再認識を訴える高嶋社長だが、こ

の展示場を地域の人たちの無料の展示場、集会場としても開放するなど、商品の普及とともに、地域社会とともに歩む同社の姿勢がよく伺える。

本店（東灘区御影塚町4-4-8）

阪神新在家駅下車南）**841-1822**

1 8・30AM～5・30PM 無休

★nick・神戸日建が今年で創業20年

昭和36年、神戸に産声をあげ「心の通う店創り、一



20年を祝って乾杯。右端が小野原社長

★KOBÉオフィスレディ



丹羽雅子さん（22）

△㈱トプナッヂ

海外旅行のあつ旅というの

は、勉強にもなり夢のあ

る仕事だ。丹羽さん自身、

スリランカで2年半過ごし

イングランドへも2回訪れたりと

世界を股にかける热血レディ

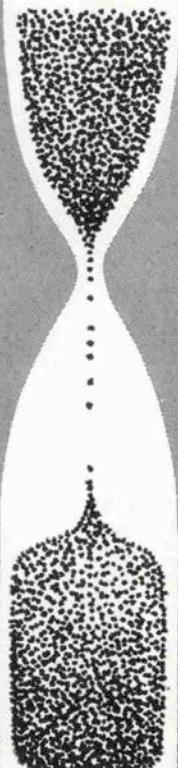
である。ソフトボーラーが得意で、男性チームのエ

スを努め、持ち前の剛速球が男どもをキリキリ舞いさせている。しかし心底は優しい女性であると見えた。

★キャンペーン

国際文化都市神戸を

考
え
る



今こそファッショニヨン 街区の総点検を

木口

衛

（株式会社ワールド会長）

川上

勉

（オールスタイル株式会社社長）

柿本

公資

（伸和スタイル株式会社社長）

松岡 賢藏

（株式会社バール社長）

細川

数夫

（株式会社ジャヴァ社長）

「ファッショニヨン街区」は神戸一〇〇年の計だ

— 今は、ポスト・ポートピアに建設が予定されています「ファッショニヨン街区」に進出を予定されている各社にお集りいただき、ご意見をお願いしたいと思います。

柿本 これは、大阪のあるメーカーの常務から聞いた話ですが、東京へ機能を移して、これがよかつたというところなんですね。なぜよかつたかというと、まず東京は人が多い。文化服装学院でも一万人も生徒がいる。ドレメにも多い。ファッショニヨン関係の人をとるのに事欠かない。

デザイナーにしても一年契約にしている。これが何としても強味だというわけですね。たとえば神戸でデザイナーを募集しても人数が集まりにくいことがありますね。

東京だと一年契約で十分に人がとれる。その点、神戸にしても、大阪にしても弱いところがある。どうし

ても人材が東京に片寄ってしまうわけです。

たとえば文化服装のような学校を神戸に設置してもらう。F.I.T（ファッショニヨン工科大学）が無理でも、文化服装的な、あるいは、モード学園的な学校でもいいからまず神戸で設立する。それで若い人材を育てて行くことがないと、われわれの業界が大きく伸びることはできな

いと思いますね。

木口 ファッショニヨン大学については、これは何も神戸だけの問題ではなくて、東京も大阪も京都も全部が言っている。地方都市だけであっても恐らくちやちなものになるだろうし、全国的な発想で、そういうものはどこにつくつたらいいだろうか、ということになると思う。その意味で、その下地づくりをわれわれがやらないといけない。大学とまでは行かなくても、ハイレベルの学校でもつくるのであれば、神戸につくるのがいろんな意味でい



細川 敦夫さん

松岡 賢藏さん

柿本 公賀さん

川上 勉さん

木口 衛さん

いのではないか、というコンセンサスを得られる動きや発言を、これからは私たちにはやつて行かないといけないと、思いますね。

川上 人材育成は当然のことと、人材が神戸に集つて、なつかつ神戸からあふれ出して行くようになつて欲しいし、そのためには、それなりの行動が必要ですね。ファッション大学の構想や、ファッショングエアやファッショングデザインコンテストは今は小さい規模ですが、将来は大きなものに、という構想があつて、現在、少しずつ動き出している。実績が必要であつて、いつきよに出来るわけではない。実績ができる、それが実つて行き拡大され、たとえばデザイナーを志す人、技術をもつた人など、いろいろな人が神戸に集まらないといけない。

そういうことにつながつて行くためにも、ポートアーランドのファッショング街区が問題になつて来ますね。

どういうファッショング街区であつて欲しいか、ということを考えるときに、まず、ポートアイランドのなかでのファッショング街区ということがある。さらに、「母なる神戸」というか、新しいファッショング街区をポートアイランドに生み出そうとしている「本土」の神戸。それとの関連で見ることも必要となつて来ます。

つまり、神戸に今まで集つてくれた人たち、売りに来る人、買いに来る人、ファッショングの仕事に携わる人、そういう人たちがファッショング街区と本土の方の神戸とに分割された形になつてはいけない。そうなつては、顧客吸引力という点でマイナスになる。今まで本土の神戸に集つてくれた人がポートアイランドへ流れるというのであれば、ファッショング街区をつくる必要はまったくないわけです。顧客の取り合いをしてみても始まらない。

今まで神戸へ来られなかつた多勢の人たちが、ポートアイランドのファッショング街区へ集つて来て、その人たちが本土の神戸へ流れ出し、神戸全体が潤おう、というような方向になつて行く必要があると思います。

松岡

ポートアイランドが神戸の一つの目玉となるため

には、やはり、既存市街地にあるようなものだけではダメですね。発想としては、二十一世紀を想定した町づくりを考えて行かないといけない。まったく新しい観点から町づくりを進め、世界のファッショニに携わる人々が見ても素晴らしいという町ができることが、ポートアーランドの繁栄につながるわけですね。そうすれば当然、人も集って来るようになります。

川上 問題は、現在、ファッショニ街区へ進出することを決めたり、希望している企業が社屋を建設して営業を始めたときに、それだけで、顧客吸引力があるのかどうか、ということですね。つまり、東京を主体としたファッショニ企業が参加して来るのかどうか、その社数の見通しが現状では、まだ、ごくわずかしか立っていない。今の数十倍の企業が集つて来ることになつて始めて大きな顧客吸引力になる。それが、まだ集つて来ないうちにファッショニ街区の建設が始つて、そこで営業が行われた場合には、人がどんどんと集つて来て賑わうということにはなりにくいのではないか。と言うのは、今、進出が決っているのは、地元の企業が殆んどで、それは力を分散するに過ぎない。そういう点から今、神戸市側で進められているファッショニ街区建設のスケジュールには大変な無理があるのでないかと思います。メリットよりもリスクの可能性の方が大きい。地元以外からの企業が集つて来る見通しが立つた時点で、実行して行くべきではないのか。勿論、それまでにわれわれが先兵として行け、というのなら分らないわけではないですが、それでも実行となつたら、これは大変な問題を抱えています。ただ単にスケジュールにそつて強行するという場合には大きな困難を伴うのではないか、という危惧を強くもっています。神戸一〇〇年の計であるだけに、急ぎ過ぎるのは問題があるのでないか、と思いますね。

鈴木 機能だけでは賑わいのある町は出来ない

なっていますね。いいものにするのは当然のことですが実際に完成させるのは、大変な事業です。ましてや、経済状勢がもう一つバツとしない時期だから並み大ていのことは実現しない。神戸市がいうように、二年以内に完成するというのはきつい話ですね。神戸市は理想をどんどんと要求して来られる。われわれとしても理想に近づけるように努力はしますが、莫大な資金の要ることでもあり、そうそう神戸市のいわれるようには行かない。その点、調整が必要になって来ますね。

細川 当初、神戸市側は、ファッショニ街区では卸だけだと言っていたのですが、規制が大分緩和されたようですね。喫茶店やブティックもいいと、私は理解しているのですが、卸売団地という形態では非常に寂しい。できれば、今までの旧市街地とは違つた賑わいのある町が一番理想的だという感じがするわけです。

ファッショニ街区には、りっぱな企業がたくさん来ていただかないといけないのですが、それらが出て来る土壤に、われわれが先駆隊として進出し、これだけ素晴らしいということを知らせる努力が必要だと思います。

ファッショニとは生活そのものであつて、洋服だけ売つていては人が集まらない。やはり、食べるファッショニ、飲むファッショニ、踊るファッショニなどがある。そこに卸売団地ではなくて、サービス業の形態が許されないと、その町は潤おわないですよ。

川上 今のところ、神戸以外からファッショニ街区へ進出する企業が余りにも少ないのでですが、たとえば、大阪のO.M.M（大阪マーチャンダイズマート）や、東京のT.O.C（東京卸売センター）でも入居者が八十九パーセント以上決つてから、開館しています。オープンまでには入居者の八十九パーセントを集めているわけですよ。ファッショニ街区の場合は、余りにも核テナントにリスクがかかつて来ている。まだ三十社に満たないですね。二百社集めるとすると、一五〇~六〇社の絵が画けて来てからいろいろと実際の作業に入つて行く、ということを

松岡 ファッショニ街区はポスト・ポートピアの目玉に

望みたいですね。

木口 ファッション街区建設については、行政の方も、いいものをつくろうという信念に燃えていて、われわれの意見を聞きながら、よりよいものをつくろうという姿勢には変わりがないわけですね。細川さんの、小売り部門がなければ人の往来がなくなってしまう、という提案については、市の側でもそうだな、ということになり、そういうことの一つ一つの積み重ねの上で、だんだんといいものが出来て来ると思います。

たとえば、今、各社は自分の土地に思い思いに設計をしていて、それは一応できている。それで、各社が設計したものを見て貼りつけてみて、設計者を全員集めて、全体としていかが悪いか、を検討しよう、そういう話合いのなかから手直しをしよう、ということをやろうとしている。これは非常にいいことだと思う。そういうことの積み重ねでものが出来て行くのじゃないかと思いますね。みんなが時間をかけて、この方がいいのじゃないか、という提案によって進めて行くのが本当じゃないですか。神戸商工会議所、神戸市とわれわれが一体となつて、積み上げて行つて始めていいものが出来る。短兵急に、時間に縛られて追い立てられるようなことでは、これはなかなかうまくかんでしまうね。出来るだけ早くやつて欲しいという市の意向は当然でしょうが、しかし、時間がかかりますね。

川上 ファッション街区づくりは神戸一〇〇年の計であるだけに、いいものにしようという神戸市の計画をさらにもういつべん点検してみようということは必要です。

それによつて計画が二年ほど遅れてもどうということはないと思いますね。今、やらないとどうにもならない、ということも一面にあるかも分らないけれど、そうでない部分がすい分大きい。ここでしばらく足踏みをして研究をしてみると、いいことだと思います。木口 神戸市としては、ホテルや国際交流会館も出来たので、ある一定の期間でやりたい、という気持ちは相当

に強いでしょうね。ですから、われわれとしても、そろのんびりとはやれませんね。

今こそじっくりと検討すべきだ

細川 ファッション街区に将来全国の有名なメーカーにキー・テナントとして来てもらうわけですが、われわれが勝手に鉄筋コンクリートでビルを建ててしまうと、次にそういう企業が入つて来たときにゴチャゴチャになってしまふ。だから、そういう将来の景観をまず考えてからお互いにビルの建築を考える必要がありますね。

柿本 それと、新神戸駅からポートアイランドへの直通の交通機関はどうしても必要ですね。そうしないと、便利さという点でどうしてもマイナスになる。地方から来るのは大てい新神戸駅を利用しますからね。だから、卸売団地をつくるのなら、むしろ、新神戸駅の近くがいいでしようね。

松岡 問題なのは、橋が一本しかないという交通の問題ですね。ポートアイランドにいい町づくりをしようと思えば、やはり、人が喜んで集まるようにしなければいけない。それが今の交通網ではちょっと不備ですね。乗り物もさることながら、一番いいのは、三宮からポートアイランドへ客の歩ける動線を一つつくることです。ぶらぶらと散策しながら、ポートアイランドまで行ける。歩行者を優先した橋が欲しいですね。歩いて心が和むというか、ひとりをもつて楽しみながらポートアイランドと三宮を往復できる道路と橋が欲しいと思います。ポートアイランドのなかだけが素晴らしいところになりますよ。

川上 問屋だけだと来る人もごく限られて来ますし、多くの人に来てもらうためにもファッション企業にぜひ多く集つてもらわないと困る。そうでないと、いろいろな人が集ることにならない寂しいところになりますよ。細川 われわれが出た段階では、まだまだ寂しいと思

ますね。だから、外から人を引きつける何かを、われわれがつくり上げないといけない。そういう意味での基本的な考え方をどうもつか、が非常に重要になって来ます。物販で暇わうというか、いい憩いの場になつて人が来るという形態になるように、それは十年先になるかも分りませんが、暇わいのある景観をどうつくり上げるかを、最初に進出したメンバーでもう一回討議したいという気持ちがありますね。

木口 いいとか悪いとかの結果は別として、どんどんと提言をする。それについてみんなが摸索をして前へ進めます。それが順序ですね。短兵急に決めてしまうことは危険性がありますよ。

細川 ファッション街区は現にスタートをしていて、一応貼りついたわけですね。今度はその町をどうするかといふ、われわれの読みですよ。われわれがどれだけ人を引っ張つて来れるか、その形態をどうつくり上げられるか、ですよ。コーヒーショップぐらいは出来るかも知れませんが、初めからブティックを呼んで来ようと思つても、売れないと来ませんよ。進出して直ぐには無理ですね。しかし、十年後には、絶対にそれが必要だという状況が出来るかも分らない。そのときのために、そういう形態が可能なビル構成をやってもらいたいですね。当面の間は別の形で使っておいてでもそういうスペースを確保することですね。

木口 北野のように一軒が店を出して成功したら、また別の誰かが店を出すというように、自然につくられ行くなわけですね、町というものは。

細川 だから、将来、変更の出来ない形態での町づくりはしたくないな、ということです。たとえば、ホテルとファッショントリートを引つけて、相互が潤おう形態を考えて行かないといけない。

川上 もう一度、専門家に見直してもらつて、町づくりそのものを根本的に検討し、意見を聞いて勉強するといふことは必要で、決して焦つてはいけない。そういう状況があるということですね。

柿本 以前、川上さんがおつしやつていた衣裳博物館の

構想ですが、そういう博物館と美術館のようなものをつくって、客が来て流れるということも考えないといけないと思いますね。

細川 ファッション街区は一つの素晴らしい地区に成り得る可能性はある。従来の神戸のもつてゐるイメージとは違うものを創造して行かねばならない。僕は国際交流会館や神戸ポートピアホテルが出来上ったときに見せていただいて、これならわれわれも頑張れば、この町では何か出来そうな感じがした。将来的に新しい形態の町が出来そうだ、潤いのある町の可能性はある、と感じています。

松岡 神戸が世界のなかでも有数のファッショング情報基地であり、ファッショング生産基地をめざして行くには、ボートアーランドに単に産業だけが集まるのではなくていろんな機能を増やして行けばいいと思いますね。ファッショングに携わる人が喜んでボートアーランドのなかで満足をするような環境づくりが必要です。そこでイベントのできるような環境づくりが必要です。そこで働いている人だけが往来するのではなく楽しい町にはならない。そういうことから考へても、一年や二年で完成させるという短兵急なことは無理なんですね。余りに短兵急にしたためにまずいことになつてしまつては何にもならない。完成させるまでには時間をかけてやつて行くという姿勢が必要なんじやないでしようか。神戸市の考へでは完成は昭和五十八年ということですが、そういうことを前面に打ち出されると成るものもならなくなるのじやないかと思います。出来るところから順次仕上げていくということではないと、なかなか難しいですよ。

われわれが当初にファッショング街区をつくろうと提案したのは、あくまでも神戸にファッショングのメカをつくりたいという理想をかかげて、出来るだけそれに近づけるように努力して行こうということですね。いい町をつくつてみようということですね。それには厳しい現実があるですから、行政ベースで進められるることは非常にいいですが、企業サイドの事情も汲み取つてもらいたいと思います。

田崎真珠株

取締役社長 田崎俊作
神戸市中央区旗塚通 6-3-10
TEL (078) 231-3321

オールスタイル株

取締役社長 川上 勉
神戸市中央区伊藤町121
TEL (078) 321-2111

カネボウベルエイシー株

取締役社長 稲岡必三
神戸市中央区三宮町1丁目9-1-807
センター・プラザ東館 8F
TEL (078) 392-2101

株ベニヤ

取締役社長 松谷富士男
神戸市中央区三宮町1丁目10-1
TEL (078) 332-3155

モロゾフ株

取締役社長 蔦野友太郎
神戸市東灘区御影本町6丁目11番19号
TEL (078) 851-1594



キャンペーン「国際文化都市神戸を考える」の企画は以上5社の提供によるものです。